

A News Letter from Woody Akiba

自然な住まいを愛する
ニュースレター(第四号)



2003/NO4

有名建築家と林業者の出会い 板倉の家・安藤邦廣さんの巻

徳島的那賀川すぎ共販協同組合は国産杉の板倉造りにさらに工夫を進めて30坪で1500万円にコストダウン「一般的な木造住宅に比べ木材使用量が2から2.5倍のオール無垢の家といえども高級品にするのではなく、だれでも手の届く自然住宅にすることができる」と普及に力を入れているという。

板倉造りは柱や土台、梁などに溝を掘り、そこに国産スギ30mm厚のムク厚板を落とし込む工法。国産材の用途開発に悩む徳島県の林業・製材業者と筑波大学教授、安藤邦廣さんとの出会いから研究開発が始まった。

その板倉の家は「断熱材や合板など新建材類を用いなくても構造体ができ、自然素材におおわれた家のニーズに応えられる。」「難しい技術を必要とせず、コストダウンに新たな道を開く。」という。

今回、組合がつくった「徳島板倉の家」は屋根には厚さ30mmのスギ板を2層張りにし、なかに空気層を設け棟換気で熱を逃がすようにした。また、外壁も同じくスギ板の2層張り+空気層で断熱性能を上げることに成功した。(新建ハウジング)

「木造住宅の壁として大変優れた土壁は現代の専門化された住宅生産になじまない。軸組みだけでも立っていけない。かわって普及した断熱材をはさんだ合板と石膏ボードのパネル構法は気密性と断熱性に優れているが、温度変化に加えて湿度変化の大きい日本では断熱だけでなく調湿が居住性を大きく左右する。結露しないことも必須の条件。

この点、土壁の後釜として迎えた筋かいと断熱材ははなはだ相性が悪い。

今日の木造住宅構法で最大の問題は壁であり、伝統の土壁に替わる日本にふさわしい壁の開発が、現代日本の民家誕生の鍵といえる。日本の壁は、板壁から土壁へと変遷し、いま再び板壁の時代をむかえる状況にある。「現代の木造住宅論」より抜粋 著者 安藤邦廣さん



A News Letter from Woody Akiba

2003/NO4

リフォーム雑感

リフォームといっても、きっかけも工事の内容も規模も様々だと思

います。テレビ朝日の「ビフォーアフター」などの番組をご覧になって、劇的に空間が変わるリフォームを希望する方もいらっしゃることで

しょう。放送後、「このリフォームがああ
の値段でできるの?」「あの業者
さんを紹介してほしい」という問
い合わせが殺到するそうです。と
ころが、この番組には裏があって
デザイン料はテレビ局負担、材料
は建材メーカーが無償提供して
いるのだそうです。あの価格であ
るリフォームが出来るわけではない
そうです。

訪問販売の業者さんがやってき
て、外壁の痛んでいるところを指
摘され、「これでは雨が入ります
よ」と言われて、不安になり「そ
れでは」と塗装や壁の吹き付けを
依頼する方もいらっしゃることで
しょう。

小林亜星さんを起用して「パッ
とさいでりあ」で有名になった新
興産業は、先頃220億円の負債
を抱えて倒産しました。訪問販売
と派手なCMで業績を伸ばしてき
た会社です。テレビで宣伝してい
るから、有名だから安心というわ
けでもないそうです。

古くなって痛んだ床板やクロス
を、貼りかえることで元通りに回
復する工事を希望する方もいら
っしゃることでしょう。もしくはお
子さんが化学物質過敏症、いわゆ
るハウスシックにかかり、止むに
止まれずリフォームする方もいら
っしゃることでしょう。

地元の大工さんや工務店に依頼
すれば容易にできる工事でも、そ
れぞれの事態に対応できる知識と
経験をもっている業者さんかどう
か、事前に確認するのはむずかし
いようです。

先日、「住宅リフォーム・紛争処理
センター」工藤センター長の講演を
拝聴しました。

このところ、リフォームに関する相
談が非常に増えているそうです。

相談で多いのは、「手抜き工事について
のトラブル」「行き過ぎた営業活動による
トラブル」

「リフォーム工事を熟知しない新規
参入業者とのトラブル」
だそうです。

依頼するにあたっては、信頼でき
る業者かどうか、安心できる業者か
どうか、十分検討することをおす
めします。

くれぐれも「無料点検」にはお気を
つけください。

お知らせ・情報

次号も読んでいただける方は上記
までご住所・お名前・ご連絡先をお
知らせ願います。感謝! 感謝! 特
製の「木のはがき」を贈呈します。
「木のはがき」がほしいだけでも大
歓迎です。

携帯電話の留守伝は24時間OK
です。090-4607-2895へどうぞ。

発行者
「自然の住まい研究室」
秋葉建設株式会社 秋葉忠夫
289-2163八日市場市南神崎52-1
電話0479-72-0814FAX0479-72-0824
電子メールakibakk@rapid.ocn.ne.jp
URL <http://www1.ocn.ne.jp/~akiba/>

プレゼント!



建築家がデザインする家「プロト
ハウス」の季刊誌をプレゼント。

「男の隠れ家」「チルチン人」「ニ
ューハウス」「あたらしい住まいの
設計」「新建築」「住宅建築」など
の住宅雑誌、さらには「劇的ビフォ
ーアフター」などなどに登場した有
名建築家が設計する家が掲載されて
いる本です。いまなら、この有名建
築家を紹介しているマガジンの最新
号を無料でプレゼントしています。
ご希望の方は、ファックスで0479-7
2-0824へ、はがきで〒289-2163八日
市場市南神崎52-1秋葉建設株式
まで、電子メールの方はakibakk@rap
id.ocn.ne.jpまで、ご住所・お名前
・ご連絡先電話番号を明記の上、お
申し込みください。先着10名様品
ぎれの際はお許しください。尚、表
紙は写真と異なる場合があります。